

MIROSS



令和時代の教育革命

いじめが“消える”
テクノロジーとは

メカニズムが見えたとき
“いじめ”という事象は存在できなくなる

なぜいじめてしまうのか？
なぜいじめられるのか？

被害者も、加害者も
つくらない社会に

実証例

今、はじまる新時代の子育て・教育革命！

子ども命を守るために、 大人のあなたに知ってほしいこと

いじめは80年代半ば以降、人々の関心を引く社会問題になりましたが、未だに根本的な解決に至っていません。多様化する社会の中でいじめのありさまも複雑化し、近年では心ない誹謗中傷が拡散されるSNSによるいじめも大きな問題になっていきます。小学生でも携帯電話を普通に持ちはじめた昨今、親御さんにとっては非常に気になる場所だと思えます。

多様化するいじめ 解決策は本当に 無いのでしょうか？

「なんか気に入らない！」「むかついた」と、些細な事で日常的にいじめが発生している現代、各学校でもいじめを未然に防ぐための取り組みは成されていますが、なぜ、答えは見つからないのでしょうか？

私も「すべての事象は、それを見て自分のとの関係性でできている」という理論を根幹に、いじめという事象をつくり出すメカニズム、そしてその中心にいる人間に焦点を

当て長年研究を重ねてきました。

その結果、今までどんな時代にも存在していた「いじめ」という現象にとどまらず、さまざまな問題にも、明確な答えを導き出すことに成功しました。

それは、今までの延長線上の対処法ではない、この問題を抜本的に解決するテクノロジー（ミロス・システム）の発見から始まったのです。システムに目の前の事象をあてはめることによって、なぜそんな事に悩まされなくてはいけないのか？という根本的な理由を自らの力で見つけていけるというわけです。

いじめ問題に全く新しい解決策（予防策）が見つかった！なんていうと驚

かれるかもしれませんが、システムがあることで、いじめの子を変えようとする必要もなく、また、いじめられた子が変わろうとする必要もなく、いじめがなくなり出されるメカニズムを誰もが理解することができま

いじめ問題に、 全く新しい提案

す。その理解によって、根本的解決へと導いていくことが可能になったのです。

このテクノロジーの優れたところは、いじめっ子、またはいじめられっ子、そのどちらか一人が理解するだけで、も確実に成果が現れるという画期的

な解決策だということです。

なぜなら、そこには誰もが否定しようがない一定のメカニズムがあったからです。これまで私たち人間は、そのメカニズムを知らずに「いじめめる方が悪い」や「いじめられる側にも原因がある」「いやいや学校が、社会が」と見えない犯人捜しばかりしていました。

今回、この資料では、長年に亘り報告されてきた数多くの事例に基づき「いじめはなぜ起こるのか？」その仕組みをお伝えします。誰とも、何とも闘わず、理解するだけで確実に成果が現れ、いじめめる側も、いじめられる側も「いじめ」の苦しみから解放される。そして、今までにない交友関係を築けるようになったという嬉しい報告が続々と届いているこのテクノロジー（ミロス・システム）は、いじめのみならず、親子、夫婦、職場の人間関係など、あらゆるケースに適用することから『人間関係の予防学』としても発表されています。ぜひ、これからの社会を担う子どもたちのために、そして、不安を抱え見えない「答え」を探し求めてきた多くの方々にお役立ていただけたら幸いです。

なぜいじめてしまおうの？ どうしていじめられるの？

本人たちにもわからない原因が意識の奥に隠れている！

事例

『いじめは自分がつくっていた！』

(体現者 O・Yさん 10代 女性 埼玉県)

小学生の頃、クラスのボスの女の子に自分の友達をとりられ、ひとりぼっちになることが多かった私は、友だちの顔色を見ては人に合わせてばかりで、自分の気持ちなんて言えるような子ではありませんでした。中学・高校でも状況は変わらず、人から何か言われるたびに、自分が否定されているように感じてしまい、とうとう引きこもるようになったのです。でも、そんな中『いじめは自分がつくっていた！』というメカニズムを知った日から、私の人生は大きく変わり始めました。

まず、一番初めに知らされたのは、**自分をいじめていた私の意識が、目の前にいじめっ子となって現れていた！**という今まで学校では教えてもらなかったことのない「意識の仕組み」

でした。

しかも衝撃的だったのは、周りに無視されると感じるのは、相手のせいではなく、人に合わせてばかりいた私こそが、自分の声を聴かずに自分を無視していたからだったと聞かされたことでした。

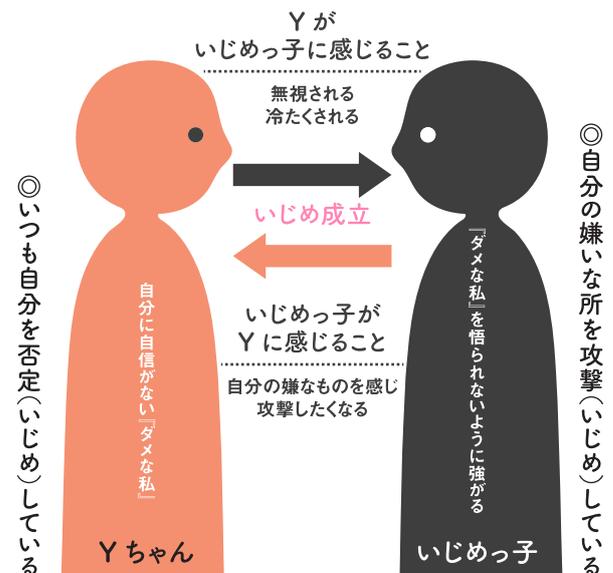
えー！そんな仕組みになっていたの？

確かに私は、**いつも自分にダメ出しばかりしていました**。自分に自信がなかったし、友達にも嫌われたくなかった。もっと頑張らないとダメ、と思ってもほかのお友達と比べると私なんてイケてないところばかり。そんなことを考えているうちに、人に会うのも嫌になったし、何もする気がなくなっていました。でも分かったんです。

私こそ、『自分いじめ』の張本人でした！

——ミロスの特徴的なところは、事象の仕組みを解き明かすことで当事者自身が「そうだったのか！」と気づくこと。そして、気づいたと同時に

自分をいじている者どうしが出会うことで、いじめが成立



両者は全く違うように見えても、意識の中は同じ

に変容が始まっているところです。O・Yさんの場合は、「自分をいじているのは自分だった」と気づくと同時に、目の前のいじめっ子も、私と同じく自分のことを好きになれない人だと理解ができ、恐怖が消えたことでした。

相手の子も私と同じ苦しみを持っていただけだとわかったら、苦しみがすうっと消えていきました。その直後、何年も音信不通だった同級生から突然、連絡がきたんです！当時はあんなにギクシャクしていたのに、本当は

ずっと「どうして仲良くできないんだろう」と卒業してからも、事あるごとに気になっていたって！何のわだかまりもなく心から再会を楽しむことができたのです。引きこもりも終わりました。人間関係も変わりました。

すべては自分がつくり出した世界！これからも、もし何かにつまづいたら、この仕組みを思い出して自分の声を聴き、自分を愛していきましょう。未来を明るく考えられるようになったことも私にとっては奇跡です。

被害者も、加害者もつくらない社会に

いじめっ子と、いじめられっ子：両者は全く違うように見えますが、意識の奥に隠しているものは同じでした。そして、Yちゃん一人がその事を理解しただけで、人間関係が変わってしまいました。

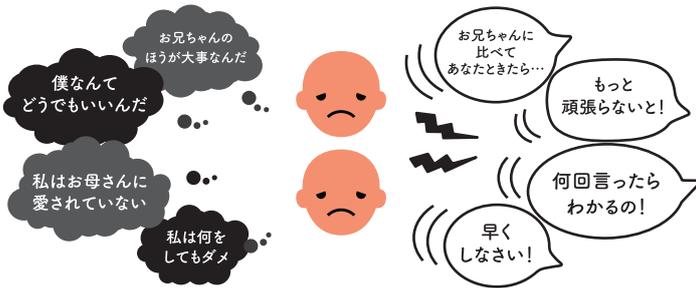
つまり、いじめられた側（Yちゃん）の意識が変わることで、いじめる側の意識も変わってしまったのです。またこの逆のケースもあり、理解することで加害者も被害者もつくらない社会へと変えていくことができます。

いじめは、自らに与えた『間違った自己イメージ』から生まれている

最後に、いじめのない社会をつくるために大切なことをお伝えします。Yちゃんは、周りから嫌われるのを怖がったり、人から何か意見されると自分を否定されたように感じたりしていましたが、なぜそう感じてしまうのでしょうか？

実はそこに『いじめ』の根本的な原因があるのです。

前のイラストのように、自分の意識の奥には、自分が自分をいじめていたというまさかの世界がありました。その原因の多くは、幼少期の親子関係で生まれた思い込みで、自ら自分にネガティブな自己イメージを植え付けてしまっているのです。



自分が、そう捉えたから、間違った自己イメージを持ってしまった。

親から叱られ続けたことで「私はダメな子」「私は愛されていない」と思い

込んだり、兄弟姉妹間での親の愛情の奪い合いから「私は要らない子」「私なんて…」と心を閉ざしたり。その間違った自己イメージが、人生に様々なトラブルを生み出しているのですから、これほどバカバカしいことはないでしょう。

いじめが“消える”テクノロジーとは？

いじめは、いろんな要因が複雑に絡み合っているように見えても、その問題と対峙している自分の意識を紐解くと、いたってシンプルな仕組みになっていることがわかります。

今回、その複雑な事象のメカニズムをテクノロジーで説明しました。それは、ただ単にいじめという事象を終わらせるという対処法ではないのです。

いじめの体験者の多くは、一つの事象が終わっても、場面を変え、人を変え、同じ思いで傷付きます。ミロスのテクノロジーは、その傷をつくり出すナビ設定をし直すことが

できる知性。すなわち、目の前の事象も、過去の古傷という記憶も、そして未来に対する不安も“消してしまおう”テクノロジーなのです

「あっそうなんだ、こうなっているんだ！あなたは、仕組みを理解するだけです。

相手を攻撃することもなく、また、これ以上自分をいじめる必要もない。見ている我々大人たちも、どちらが悪いとか、誰が悪いと犯人捜しをして事象を複雑にする必要もない。誰か一人のその理解で、スムーズにかつ非常に短期間で、いじめは解決へと向かっていきます。そして、私たちのその理解が、社会からいじめをなくしていくのです。

そんな簡単にはずがない！今まで、解決の糸口すら見えなかった私たちにとっては、キツネにつままれたような話に聞こえるかもしれませぬ。しかし、このミロスのシステムを理解した人々から寄せられた実証例は、数万件に及びます。では、実際に体験した方の報告をご紹介します。

息子のいじめを
きっかけに、
親子代々続いた
いじめが終わった

(Tさん 40代女性 長野県)

私は小学校5年生の時に陰湿ないじめに遭い、その後、中学・高校といつもどこかでいじめにあっては一人ぼっちになる青春時代でした。大人になってからも職場で、結婚してもママ友に…本当にいじめられる世界に疲れはてていました。でも一番つらかったのは、小学5年の息子が授業妨害やいじめをするようになり、学校から問題児扱いをされるようになったこと。そして、何とか

落ち着きを取り戻したと思ったら今度は逆にいじめられる側に。切なかったですね。どうして親子でこんな目に遭うのか？と苦しんでいた時、いじめの仕組みを知り本当に救われました。息子に対するいじめは終わり、今ではクラスのマードメーカーになっています。私も人間関係がうまくいきだし、親子共々のびのびと生きられるようになりました。

子どもと一緒に、
いじめの仕組み
を理解

(Yさん親子 30代・10代 大阪府)

息子に泣きながら「学校へ行きたくない」と言われ、直ぐに担任へ言いましたが、いじめだと見なされませんでした。怒りを抑えることができず、私は学校と闘う気になりました。でも、いじめの仕組みを知り、息子と一緒に理解していくことで、息子自ら、自分が自分のことを否定していじめていたことに気がついたのです。すると、いじめっ子に対する怒りも恐怖心もなくなりました。

しばらく学校を休んでいましたが、登校するといじめっ子が別人のように変わっていったそうです。その後、息子はとても積極的になり、クラス代表や児童会で活躍するようになりました。仕組みを理解するだけで、いじめた子に対する怒りや恐れがなくなり、相手に指一本触れずに、その子まで変わってしまったことにビックリしています。

いじめ体験から鬱に
30年間つづいた
苦しみが終わった

(Kさん 40代女性 福岡県)

私は、中学生の時にいじめに遭い、ストレスから鬱になり30年間、その症状に苦しんできました。でも、いじめの仕組みを知り、幼少期に親に愛されていないと思い込み、その自分を嫌って、良い子になろうとして頑張っていた自分を知りました。常に「このままの私ではダメなんだ」と、自分をいじめていたバカバカしさに気づくと、鬱の症状がなくなりました。

今、全国に伝わる「新しい知性」



いじめが“消える”テクノロジーで次世代型の授業を体感してみませんか？

いじめ、不登校、引きこもり…すべての事象には、それをつくり出す“メカニズム”があるのです。

MIROSSは、これからの時代を担う子ども達、親御さん、教育機関に携わるすべての皆様へ今までにない変容と全く新しい知性をお届けいたします。

◆ いじめる側も、いじめられる側も同じだとわかった。

◆ いじめて、自分をいじめている人がすることなんだとわかったら、カッコ悪くてできないと思った。

◆ いじめられていたのは、私が自分を否定していたからだとかかったら、いじめられなくなった。

◆ 私がいじめから解放された体験を話すと、同じことで悩んでいた友達もいじめられなくなった。

◆ 中学校でいじめの仕組みを子ども達に話したら、学校全体からいじめがなくなった。暴力事件まで起きなくなった。

(Bさん 現役中学校教師)

ここで少し【新次元思考テクノロジー・ミロス】についてお話ししましょう。

先にも述べた通り、私たち人間が目にするすべての事象には、それをつくり出す「メカニズム」が存在します。

楽しいと感じる事象も、辛いと感じる事象も、すべては、それを見ている自分との関係性でできているのです。

【新次元思考テクノロジー・ミロス】は、なぜその事象や関係性がつくり出されてしまうのか？という「メカニズム」を解明し、誰もが納得する答えを示せるよう、普遍的なシステムとして発表しています。それは、今まで全く予想もしなかった「新しい思考様式」の発見から始まりました。着目したのは、すべての事象の中心にいる人間そのものです。

私どもの研究結果によると、人間が見ている事象には、あるパターンが存在することが分かっています。

そして、そのパターンは、幼い時に、まるでカーナビを設定するかのよう
に、人生そのものにかかる出来事
の方向性を無意識に設定し、予定通り
うまくいかない道のりを歩んでいた
のです。

新次元思考テクノロジー MIROSS は、

いじめが“消える”だけではない!

では、そのナビ設定は変えられるのでしょうか？ 答えはもちろんイエスです。

私たちが見ている事象とは、一体何なのか？なぜ一生懸命やっているにも

なぜ、今「いじめのメカニズム」に注目すべきなのか？

いじめという体験は、学校を卒業し、環境が変わると忘れていくから大丈夫という意見もありますが、果たしてそれで本当にいじめ問題は解決したことになるのでしょうか？

一般的な調査でも、場面を変え人を変え、そのいじめが続いたり、逆にいじめてしまった罪悪感に苦しみ自分に自信が持てなくなったりという報告は少なくありません。

言い換えると、いじめは学校の中だけで起こっているのではなく、広く社会の中にも存在し影響を及ぼしているということなのです。

上司と部下、先輩後輩、男と女：うまくいかない人間関係のベースには、同じ「いじめ」というメカニズムが働いているのです。

関わらず、その結果が思うようにならないのか？いじめに限らず、その正体を知る鍵は、今までの思考様式では全く捉えることができなかったというわけです。

【新次元思考テクノロジー・ミロス】は、そのシステムに事象をあてはめることで、私たちが今まで認識することができなかった本当の自分を理解し、自分に起こる事象を理解し、更には自分を過去の延長線上から外し、見ている世界や、人生そのものに初期化を促しストレスフリーな環境を再生していきます。

いじめという事象に苦しんだ過去も、いじめてしまった罪悪感も、そして何より、これから起こりうる未来の出来事に対しても、何の不安を抱くことなく思い通りの人生を創造していくことができるのです。

私たちがお伝えしたいのは、「明確な答え」がここにあるという「事実」です。

誰か一人でもこのシステム(MIROSS)を知っていたら…。
 見ている世界も、世の中の未来も、大きく変わると思いませんか？

ストレスフリーをつくる テクノロジーを手にいれてください！

For School



↑兵庫県姫路市の小学校で保護者を対象に行われた講演には100名を超える参加者が集まり熱心に耳を傾けていました。



↑東京都内の有名大学では、「表現」という授業の中でMIROSSのシステムを伝え、3年間にわたり産学共同研究も行われました。



沖縄県浦添市の高校で3年生全員を対象に行われた講演会 ←



地元の新聞や、TVのニュースでも取り上げられました。←

For Business



↑社員研修にもMIROSSのテクノロジーをお役立ていただいています。



↑経営にMIROSSのテクノロジーを取り入れ、売上をV字回復させたお弁当屋さん。



地域活性化のイベントや勉強会、そのほか様々なコミュニティで新次元思考テクノロジーをお役立ていただいています。



For Community

株式会社 ミロス・インスティテュート

〒651-0086 兵庫県神戸市中央区磯上通7-1-5 三宮プラザEAST 9階
 TEL 078-891-6970 FAX 078-336-3642 E-mail info@mirossinstitute.co.jp
 10:00~18:00 土・日・祝日 定休



MIROSS #01

MIROSS Institute

【発信元】 株式会社 ミロス・インスティテュート TEL 078-891-6970 <https://www.mirossinstitute.co.jp>

